

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 3 月 18 日 (2021.3.18)

【公開番号】特開 2019-166067 (P2019-166067A)

【公開日】令和 1 年 10 月 3 日 (2019.10.3)

【年通号数】公開・登録公報 2019-040

【出願番号】特願 2018-56207 (P2018-56207)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 C

A 6 3 F 5/04 5 1 7

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 1 月 21 日 (2021.1.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

キャビネットと、

フロントドアと、

ドアセンサと、

遊技メダル投入口と、

遊技メダル投入口から投入された遊技メダルが通過する通路中に設けられ、遊技メダルを検知し得る検知手段 A 及び検知手段 B (検知手段 B は、検知手段 A より下流側に位置する) と、

演算機能を備えた所定の I C と、

所定の制御基板と、

所定の制御基板を収容する基板ケースと

を備え、

基板ケースは上カバーと下カバーとから構成されており、

上カバーの或る面には、上カバーの成型時のゲート跡を有し、

所定の制御基板の一方の面には所定の I C が搭載されており、

基板ケースに所定の制御基板が収容されている状態では、上カバーを介して所定の I C が視認可能となっており、

上カバーの或る面に対して垂直な方向における所定の I C と重なる範囲には、ゲート跡を有さないよう構成されており、

キャビネットの下部には、第 1 閉塞部が設けられており、

第 1 閉塞部は、フロントドアが閉鎖されている状態において、フロントドア方向へ向けて突出しており、

フロントドアの下部には、第 2 閉塞部と第 3 閉塞部とが設けられており、

第 2 閉塞部は、フロントドアが閉鎖されている状態において、キャビネット方向へ向けて突出しており、

第 3 閉塞部は、フロントドアが閉鎖されている状態において、キャビネット方向へ向けて突出しており、

フロントドアが閉鎖されている状態において、第 2 閉塞部と第 3 閉塞部との間に第 1 閉塞部が配置されている箇所があるように構成されており、

フロントドアが閉鎖されている状態からフロントドアが開放される場合において、ドアセンサがフロントドアの開放を最初に検知するときのフロントドアの位置を検知開始位置とし、

フロントドアが検知開始位置にある状態において、第２閉塞部と第３閉塞部との間に第１閉塞部が配置されている箇所があるように構成されている

遊技機。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００５

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００５】

本発明は、以下の解決手段によって上述の課題を解決する（カッコ書きで、対応する実施形態の構成を示す。）。

本発明は、

キャビネット（１３）と、

フロントドア（１２）と、

ドアセンサと、

遊技メダル投入口（メダル投入口４７）と、

遊技メダル投入口から投入された遊技メダルが通過する通路中に設けられ、遊技メダルを検知し得る検知手段Ａ（投入センサ４４ａ）及び検知手段Ｂ（投入センサ４４ｂ）（検知手段Ｂは、検知手段Ａより下流側に位置する）と、

演算機能を備えた所定のＩＣ（メインＣＰＵ５５）と、

所定の制御基板（メイン制御基板５０）と、

所定の制御基板を収容する基板ケース（基板ケース５６）と

を備え、

基板ケースは上カバー（上カバー５７）と下カバー（下カバー５８）とから構成されており、

上カバーの或る面には、上カバーの成型時のゲート跡（ゲート跡５７ｂ及び５８ｂ）を有し、

所定の制御基板の一方の面には所定のＩＣが搭載されており、

基板ケースに所定の制御基板が収容されている状態では、上カバーを介して所定のＩＣが視認可能となっており、

上カバーの或る面に対して垂直な方向における所定のＩＣと重なる範囲には、ゲート跡を有さないよう構成されており、

キャビネットの下部には、第１閉塞部（第１閉塞部１３ｃ）が設けられており、

第１閉塞部は、フロントドアが閉鎖されている状態において、フロントドア方向へ向けて突出しており、

フロントドアの下部には、第２閉塞部（第２閉塞部１２ａ）と第３閉塞部（第３閉塞部１２ｂ）とが設けられており、

第２閉塞部は、フロントドアが閉鎖されている状態において、キャビネット方向へ向けて突出しており、

第３閉塞部は、フロントドアが閉鎖されている状態において、キャビネット方向へ向けて突出しており、

フロントドアが閉鎖されている状態において、第２閉塞部と第３閉塞部との間に第１閉塞部が配置されている箇所があるように構成されており、

フロントドアが閉鎖されている状態からフロントドアが開放される場合において、ドアセンサがフロントドアの開放を最初に検知するときのフロントドアの位置を検知開始位置とし、

フロントドアが検知開始位置にある状態において、第２閉塞部と第３閉塞部との間に第

1 閉塞部が配置されている箇所があるように構成されている。